

竜巻等突風対策局長級会議

(第2回)

議 事 次 第

日 時：平成24年6月5日(火)10:00～12:00
場 所：中央合同庁舎第5号館3階
内閣府防災A会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

(1) 有識者ヒアリング

- ・「竜巻研究の現状と課題 -大気科学の観点から-」
東京大学大気海洋研究所所長 新野宏教授（日本気象学会会長）
- ・「観測・予測技術開発の進展」
防災科学技術研究所 眞木雅之観測・予測研究領域長
- ・「防災気象情報活用上の課題」
静岡大学防災総合センター 牛山素行准教授
- ・「竜巻による建築被害の特徴と被害発生メカニズム」
国土技術政策総合研究所建築研究部 奥田泰雄建築新技術研究官
建築技術研究所構造研究グループ 福山洋グループ長

(2) その他

4. 閉会

(配布資料)

- 資料1 竜巻研究の現状と課題 -大気科学の観点から-（非公開）
- 資料2-1 観測・予測技術開発の進展
- 資料2-2 パンフレット「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り(TOMACS)」
- 資料2-3 「TOMACS名簿（平成24年4月時点）」
- 資料3 防災気象情報活用上の課題（非公開）
- 資料4 竜巻による建築被害の特徴と被害発生メカニズム（非公開）
- 資料5 気象庁の竜巻等突風予測情報改善検討会（第1回）について（非公開）